

令和2年度 吹田市民文化祭参加 エスペラントふれあい講演会

文化の日、落語と朗読の楽しいひとときを

「全盲の落語家桂福点と

朗読家片岡法子の言葉の宇宙」

桂福点さん

プロフィール

1968年生まれ。中学生のころ視力を失ったが、子供のころから音楽に親しみ、1986年大阪芸術大学に入学。音楽療法を研究し、卒業後、バンド「お気楽一座」を結成。1996年桂福団治師匠に弟子入り。古典落語を学びながら、独自の音楽漫談や「お気楽一座」の活動にも取り組み、2009年「桂 福点」となる。現在、障がいのある人の社会参加をサポートする「一般社団法人お気楽島」の所長。上記の活動とともに、岐阜県音楽療法士としてユニークな音楽活動を行っている。



桂福点さんは10年ほど前に宮沢賢治を紹介するラジオ番組で行った花巻で、賢治が作曲したエスペラントの曲に出会い、エスペラント語に興味を持ち、学び始めたそう。片岡法子さんは宮沢賢治作品を朗読する中でエスペラントと出会われた。

そんなお二人の話にもエスペラントのことが出てくるかと思います。

どうぞ皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

2020年11月3日(火・祝) 入場無料(事前入場申し込み必要、定員75名先着順)

14:00~16:00(開場13:30)

吹田市文化会館レセプションホール(3階)

※ 事前入場申込については、別紙を参照ください。

共催:吹田エスペラント会・吹田市・吹田市文化団体協議会